



2022 年度最終号

いすぐみだより

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園

少しずつ暖かくなり、春の訪れが感じられます。今年度も残り 1 ヶ月となりました。進級当初は「できない」「やってよ～」と言っていた、りす組さんでしたが、今では「畳んだよ」「もうできちゃった」という声が聞こえてきて成長が感じられます。残りの時間もたくさん遊んで思い出を作り素敵な時間を過ごしていけたらと思います。



子どもたちの様子

最近のりす組さんはごっこ遊びが盛んです。進級当初は一人遊びも多かったですが、今では数人で集まって遊ぶ姿がよく見られます。「私は〇〇ね」と話し合い役を決めて楽しんでいます。喧嘩をしてしまった際には「ごめんね」と言う様子も見られるようになりました。まだまだ難しい時もあるので保育者も一緒に言うこともあります。自分からすぐに言える姿に成長を感じられました。また、「もうすぐうさぎ組さん」と意識し始め身の回りのことを一人でやったり、小さな友だちに優しくしたりする姿が微笑ましく思います。給食では苦手な食材も食べてみようとするが増え、食べてみると「おいしい!」と完食する子が多くなったように感じます。



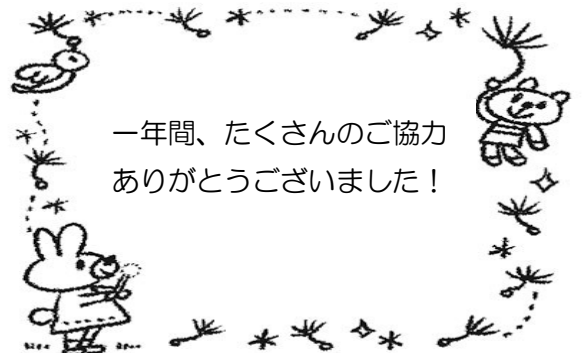
ひなまつり

ひなまつり制作で、はさみを使いました。自分で好きな色・柄の短冊を選び保育者と一緒に切りました。前回使った時よりも上手に持てるようになってきて様々な大きさの飾りを作っていました。小さなシールもペタッとスムーズに貼り指先の成長も見られました。のりをたくさん使ってしまう子もいましたが、使う際に「ちょこっとだよね?」と少し手に取ったのを保育者に見せてから薄く伸ばして貼っていました。隣に座っている友だちと「ここにする?」「これかわいいね」と会話をしながら作り一人一人個性のある制作ができました。「うれしいひなまつり」の歌をうたうと口ずさむ様子がとても可愛らしいです。



お散歩大好き!

「今日はお散歩に行く?」と散歩が大好きです。友だちと手を繋ぎ前の友だちの後ろを上手に歩いています。寒い日には公園でかけっこをしたり、むっくりくまさんなどをしたりして体をたくさん動かしています。暖かくなったら春の訪れを感じられる葉花や虫が見られるのでこれからもたくさん散歩に行こうと思っています。



一年間、たくさんのご協力
ありがとうございました!